

Gigamon Inc. Shane Buckley を社長兼 CEO に任命

Paul Hooper は 10 年間の任期を終え退任、取締役に残る予定

2022年5月11日(水) – Deep Observability (高度な可観測性) のリーディング・カンパニーである Gigamon Inc. (本社: 米国カリフォルニア州サンタクララ、日本代表: 大久保 淳仁) は、2022年4月18日(月) 付で Shane Buckley を社長兼最高経営責任者 (CEO) に任命することを発表致しました。10年間 CEO を務めた Paul Hooper はこの度 CEO を退任しますが、今後も Gigamon の取締役会のアクティブ・メンバーとして活動を続けます。



Shane Buckley

Gigamon は Paul Hooper のリーダーシップのもと、ネットワークの可視化とセキュリティ・ソリューションの分野で最も信頼されるマーケット・リーダーとなりました。非常に要件の厳しい世界中の企業や組織をサポートする Gigamon は、今日の日々進化するセキュリティ脅威に対して必要とされるツールと専門知識を提供しています。Fortune 100 企業の 83 社、TOP10 モバイル・ネットワーク・通信事業者の 9 社、数百の政府機関および教育機関の、ネットワーク最適化とセキュリティ確保に寄与しています。代表的な顧客例では Lockheed Martin、AWS、Clemson 大学、Johns Hopkins Medical Institution、Under Armour、国防省などがあり、世界で 4,200 社以上の顧客をサポートしています。

最先端の新たな開拓市場: Deep Observability (高度な可観測性)

Shane Buckley は、Gigamon の新たな進化をリードし、新たなソリューションである Deep Observability (高度な可観測性) に投資し、その市場をリードすることを目指しております。Gigamon は、クラウド、セキュリティ、可観

測性ツールの能力を強化するために、実用的なネットワークレベルのインテリジェンスを活用する Deep Observability（高度な可観測性）パイプラインを提供しています。この強力で高度な可観測性ソリューションにより、企業はセキュリティとコンプライアンスの管理体制を構築し、パフォーマンスのボトルネックとなる根本原因を迅速に分析し、最新のハイブリッドおよびマルチ・クラウド IT 基盤の管理に伴う運用オーバーヘッド（負荷）を低減することができます。その結果、企業はクラウドがもたらす変革を完全に実現することができます。

Gigamon の CEO を退任する Paul Hooper は、「Shane Buckley は、社長兼最高執行責任者（COO）として、世界的なパンデミックの難局を切り抜け、毎四半期の売上達成を通して会社をリードすることにより、世界クラスの経営者としてその能力を発揮してきました。また私は、会社が新たな成長段階に入るために、今がリーダーシップ移行に適切な時期であると考え、信頼と実績のあるリーダーであり友人でもある Shane Buckley に、Gigamon を任せることにしました。」と述べています。

Shane Buckley は、Gigamon で 4 年間社長兼 COO を務め、同社の事業と市場をグローバルで拡大してきました。Shane Buckley は、過去に WAN 最適化のカテゴリー創設など、新しい市場カテゴリーを創設した経験があり、Gigamon が Deep Observability（高度な可観測性）のソリューションを広める上で非常に貴重な存在となりえます。

Shane Buckley は、「企業は、デジタル変革の取り組みを加速させるため、ハイブリッド・クラウドやマルチ・クラウドの導入に急速にシフトしていますが、これまで以上にリスクのある脅威に対応しなければなりません。」と述べています。「リスクのないレジリエント（回復力のある）なデジタル・インフラの完全なアジリティ（敏捷性）を実現するために必要な Deep Observability（高度な可観測性）のソリューションに投資することで、お客様からの日々進化する新たな要件に対応することで、新しい成長フェーズに入ることを楽しみにしています。」

Shane Buckley は、2018 年の Gigamon 入社以前は、Xirrus で CEO を、また Rohati Systems で社長兼 CEO を務め、20 年以上の経営マネジメント経験を、Gigamon へもたらします。

【Gigamon について】

Gigamon Inc. は、“ビジビリティファブリック”製品市場 No.1 カンパニーであり、実用的なネットワークレベルのインテリジェンスを活用し、Observability（可観測性）ツールの機能を強化した Deep Observability（高度な可観測性）を提供しています。全世界で販売パートナーおよびサービスプロバイダを通じて、4,000 社以上の企業へ、物理、仮想、クラウドネットワーク向けに可視化基盤ソリューションを提供しています。米国連邦政府機関のトップ 10 すべて、グローバル銀行トップ 10 の 7 行、Fortune100 企業の 83 社、モバイルネットワーク通信事業者トップ 10 の 9 社、テクノロジー企業トップ 10 の 8 社、医療関連プロバイダトップ 10 の 8 社に導入されています。Gigamon のミッションは、中堅・中小企業や分散拠点を持つ大企業や組織で、効率的運用かつ高 ROI のセキュリティ、監視システム環境を実現することです。本社を米国カリフォルニア州サンタクララに置き、世界 20 か国にオフィスを展開しています。

さらなる詳細情報、プロモーション活動、最新動向は <https://www.gigamon.com/jp/> をご覧下さい。

Gigamon とそのロゴは、米国と他の各国における Gigamon の商標です。

Gigamon の商標の一覧は、www.gigamon.com/legal-trademarks に掲載されています。他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

Gigamon Inc.

〒105-0022

東京都港区海岸 1-2-20

汐留ビルディング 3F

Sales 担当

Tel:03-6721-8349

Email : sales-japan@gigamon.com

URL : <https://www.gigamon.com/jp/>